

持-39 「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム

プラットフォームの目的

農業従事者の減少で担い手への農地の集積・集約化が進む一方、デジタル革命によるICT技術の急速な進歩や多様化が進み、農業現場は大きな転換期を迎えています。そこで、東北農業の担い手、研究・普及機関、農機メーカー・IT系企業、大学関係者の英知を結集して、今後の「東北農業のあるべき姿」を描き、必要な技術開発・普及を行います。

【プラットフォームに参加して共にイノベーション技術の開発と普及を行いませんか?→以下連絡先にお気軽にお問合せ下さい】

主な技術と連携したい業種

1 大規模高収益水田輪作イノベーション

大規模水田作経営の持続的な営農を支える高度な土地利用技術を開発します。



- ・乾田直播 - プラウ耕鎮圧体系
- ・水田転換畑における子実トウモロコシ栽培の高速作業体系



大豆灌水支援システム
(webアプリ)

【連携希望業種】農機メーカー、飼料、農作業管理ソフトウェア

2 寒冷地次世代園芸

省エネ・省資材でAI、IoT等の先端技術を活用した市場のニーズや変化に対応できる次世代園芸技術を開発します。



東北地域におけるタマネギ栽培体系
SOP

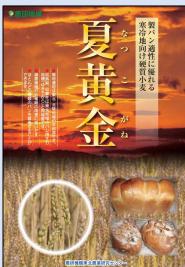


春まきタマネギの栽培体系

【連携希望業種】流通、野菜一次加工業者、ICT関連企業

5 高収量・高品質・高機能作物の作出（育種）

高収量・高品質・高機能作物を開発して産地ブランドの形成に貢献するとともに、海外輸出を牽引できる新たな農産物を作出します。



製パン性に優れる
強力小麦



直播向き
多収良食味米



夏秋期に収穫可能な
イチゴ

【連携希望業種】外食・中食業者、種苗業者、食品産業、輸出

現在の構成員*

統括プロデューサー：若生忠幸（農研機構 東北農業研究センター所長）

管理運営機関 連絡先：農研機構 東北農業研究センター 事業化推進室 舟附

TEL.019-643-3481 E-mail: jigyoka@ml.afrfc.go.jp

秋田県果樹試験場、秋田県畜産試験場、秋田県農業試験場、岩手県農業研究センター、(株)NTTドコモ東北支社法人営業部、(株)JAグリーンサービス花巻 プロ農夢花巻事業本部、(株)石井製作所、(株)クボタ、(株)ササキコーポレーション、(株)みちのく伊藤ファーム、(株)渡辺採種場、(公財)岩手生物工学研究センター、宮城大学食産業学群、秋田県立大学、農業・食品産業技術総合研究機構、岩手大学農学部、東北大学大学院農学研究科、弘前大学農業生命科学部、福島大学農学部農学類、山形大学農学部、清水港飼料(株)、白石食品工業(株)、全国農業協同組合連合会(全農東北)農資事務所、青森県産業技術センター農林総合研究所、東洋ライス(株)、福島県農業総合センター、宮城県畜産試験場、宮城県農業・園芸総合研究所、宮城県古川農業試験場、山形県農業総合研究センター、和同産業(株)、産業技術総合研究所、新潟県農業総合研究所作物研究センター、宇都宮大学、国立環境研究所、(地独)北海道立総合研究機構、長野県野菜花き試験場、(株)ビジョンテック、東京農業大学、(株)カロリアジャパン、ゆうき青森農業協同組合、三井化学クロップ & ライフソリューション(株)農業化学研究所、信州大学農学部、(一社)食品需給研究センター、(株)パディ研究所、雪印種苗(株)、九州大学大学院農学研究院、大阪府立大学、三研ソイル株式会社、ベジョー・ジャパン(株)、大分県農林水産研究指導センター、合同会社i-DCR国際食料問題研究所、(株)コマツ製作所、愛知県農業総合試験場、静岡県畜産技術研究所、(株)やまびこ、東北大学大学院環境科学研究科、東北発電工業(株)、(株)ベアレン醸造所、(株)グレンシースズ花巻、北見工業大学、酪農学園大学農食環境学群循環農学類、岩手大学理工学部、茨城大学農学部地域総合農学科、東京理科大学理学部第一部応用化学科、静岡大学農学部生物資源学科、石川県農林総合研究センター、千葉県農林総合研究センター、和歌山県農業試験場、山口県農林総合技術センター、愛媛県農林水産研究所、北海道大学大学院農学研究院、千葉大学環境健康フィールド科学センター、福島県立医科大学津医療センター、福島県会津農林事務所、(株)前川総合研究所、(株)エムスクエア・ラボ、名城大学農学部生物資源学科、岩手県立大学、(株)熊谷組環境事業部

*参加順 (計80団体)

♪新規参加 募集中♪